

トラック荷台への荷の積み卸し時等の作業実態アンケート（案）

トラックの荷台への「荷の積み卸し作業時（ロープ掛け作業及びシート掛け作業を含む。）」について、以下の設問に回答してください。

【墜落・転落を防止するための対策について】

① トラックからの墜落・転落を防止するための対策に取り組んでいますか（該当する項目すべてを選択）

- ・トラックの荷台と段差のないプラットフォームの設置
- ・トラックの荷台の外側に設ける作業床の使用
- ・トラックの荷台への墜落制止用器具（安全帯）の取り付け設備の設置
- ・トラックの荷台への昇降設備の設置
- ・トラックの荷台に昇降するための踏台の備え付け
- ・対策を行っていない

【保護帽（ヘルメット）の着用について】

① トラックの区別着用 ※該当するクラスのトラックを所有していない場合は回答しないでください。また複数の区分を所有している場合は区分ごとに回答してください。

- ・小型・準中型トラック（最大積載量 4.5 トン未満）
着用している ・ 着用していない ・ どちらでもない
（具体的な状況： ）
- ・中型トラック（最大積載量 4.5 トン以上 6.5 トン未満）
着用している ・ 着用していない ・ どちらでもない
（具体的な状況： ）
※うち 5 トン以上
着用している ・ 着用していない ・ どちらでもない
（具体的な状況： ）
- ・大型トラック（最大積載量 6.5 トン以上）
着用している ・ 着用していない ・ どちらでもない
（具体的な状況： ）

② 保護帽（ヘルメット）を着用していない理由（該当する項目すべてを選択）

- ・着用しなくても法令の義務がない
- ・労働災害が発生していない
- ・必要性を感じない
- ・実施に手間やコストがかかる
- ・昇降設備があれば十分なため
- ・その他（具体的な理由： ）

③ 着用している保護帽（ヘルメット）の種類

- ・ 飛来・落下用
- ・ 墜落時保護用
- ・ その他（具体的なもの： _____)

④ 保護帽（ヘルメット）以外の着用

着用している ・ 着用していない

→ 着用している場合、具体的な着用物

(_____)

【テールゲートリフター(TGL)付きトラックについて】

① TGL 付きトラックを所有しているか。

所有している ・ 所有していない ※所有していない場合は〇〇へ

② TGLでの荷の昇降に際し、人も同時に昇降しているか。

している ・ していない

③ 人が単独で荷台を昇降する際、TGLを使用しているか。

使用している ・ 使用していない

→ 使用せずに上がる場合、具体的な昇降方法

(_____)

④ TGLでロールボックスパレット (RBP) (カゴ車、長台車を含む。)を昇降する際、ロールボックスパレット (RBP) のキャストストッパーをかけますか。

かける ・ かけない

⑤ TGLには、何らかの安全対策が施されていますか？

施している ・ 施していない

→施している場合、以下のような対策は実施していますか。実施しているものに○印

【設備等の対策墜落】 転落防止用の安全柵（左右） ・ 滑り止め加工 ・ その他

※その他の具体的な対策内容

(_____)

【ソフト面の対策】 TGL の安全教育 ・ 作業手順書の作成 ・ その他

※その他の具体的な対策内容

(_____)

⑥ TGLの点検を定期的実施しているか

点検している ・ 点検していない

→ 点検している場合、具体的な頻度

(_____)

⑦ TGL の取扱いに係る教育を実施しているか

している ・ していない

→ している場合、どのような教育か (一人当たりの時間、教育方法 (OJT、OFF-JT)、内容等)

()

【ロールボックスパレット(RBP)、長台車(6輪台車)等の取扱い】

① RBP (所有している場合を含む。) を扱っているか。

扱っている ・ 扱っていない ※扱っていない場合は〇〇へ

→ RBP の所有者はだれか

自社 (陸運業者) ・ 荷主等 ・ 両方 (自社及び荷主等)

② RBP を扱う際、重量、高さ等のルールを決めているか

決めている ・ 決めていない

→ 扱っている場合、どのようなルールとしているか

()

③ RBP 作業時に、毎度、保護手袋を着用していますか

着用している ・ 着用していない

④ 保護手袋を着用していない理由 (該当する項目すべてを選択)

- ・着用しなくても法令の義務がない
- ・労働災害が発生していない
- ・必要性を感じない
- ・実施に手間やコストがかかる
- ・その他 (具体的な理由:)

⑤ RBP 作業時に、毎度、保護帽 (ヘルメット) を着用していますか

着用している ・ 着用していない

⑥ 保護帽 (ヘルメット) を着用していない理由 (該当する項目すべてを選択)

- ・着用しなくても法令の義務がない
- ・労働災害が発生していない
- ・必要性を感じない
- ・実施に手間やコストがかかる
- ・その他 (具体的な理由:)

⑦ RBP に何らかの不具合があるときは、使用していないか

(やむを得ず) 使用している ・ 使用していない

⑧ RBPの点検を定期的実施しているか

点検している ・ 点検していない

→ 点検はだれが実施しているか。

RBPの所有者 ・ 取り扱っている者

→ 点検している場合、どのような点検か

()

【転倒災害を防止するための対策について】

① 転倒災害を防止するための対策に取り組んでいますか（該当する項目すべてを選択）

- ・ 手すり、滑り止めの設置、段差の解消、照度の確保等の設備の改善
- ・ 通路、階段、作業場所等の整理・整頓・清掃の実施
- ・ 滑りにくい靴の支給又は推奨
- ・ 転倒しやすい場所に注意喚起の標識の掲示等の危険箇所の見える化
- ・ 転倒予防に関する教育の実施
- ・ 作業スピード、作業姿勢、作業方法等の変更
- ・ 体力測定等による転倒リスクの判定
- ・ 身体機能、体力等に応じた業務、就業場所の変更
- ・ ストレッチ体操等の体操・運動の実施
- ・ その他（具体的な内容：)
- ・ 取り組んでいない

【安全衛生教育について】

① 陸上貨物運送業における荷役作業に従事する者に対する安全衛生教育を行っていますか（該当する項目すべてを選択）

・ トラックへの荷の積み卸し作業（ロープ掛け作業及びシート掛け作業を含む。）を含む基本的な荷役作業に係る災害防止対策

- ・ 荷役作業時の墜落・転落災害の防止
- ・ ロールボックスパレット（RBP）の取扱いによる労働災害の防止
- ・ テールゲートリフター（TGL）の取扱いによる労働災害の防止
- ・ フォークリフトなど荷役運搬機械、荷役用具・設備による労働災害の防止
- ・ 転倒による労働災害の防止
- ・ 腰痛予防対策
- ・ その他荷役災害防止に必要な事項

（具体的な内容：)

・ 安全衛生教育を行っていない

② ①の安全衛生教育の実施頻度（該当する項目すべてを選択）

- ・ 新しく雇い入れたとき
- ・ 作業内容を変更したとき
- ・ 定期的実施

（具体的：頻度半年に1回、1年に1回程度、1年を超える期間に1回程度、

その他（)